

上武大学
経営情報学部論集

第三号

〈論文〉

1. Padé近似法と連分数法による低次元モデルに関する考察 庄司文啓 (1)
2. 傾斜加群について 若松隆義 (13)
3. バシレイオスの“時”的概念⁽¹⁾ 堤安紀 (17)
4. 在日外国人の就業問題
——定住韓国・朝鮮人に対する就職差別の実態をめぐって—— 裴富吉 (49)
5. 労働証券とパレート最適 竹内みちお (81)
6. エネルギー商品の研究 (1)
——エネルギーの概念規定—— 中村孝一 (93)

〈研究ノート〉

7. ヨーロッパ通貨制度 結城栄三 (101)

〈書評〉

8. 経営学と「人間の幸福」
——高田馨『経営学の対象と方法—経営成果原理の
方法論的省察—』(千倉書房, 昭和62年) 裴富吉 (111)

1987年10月

上武大学経営情報学部学会

上武大学経営情報学部学会会則

第一条 「名称および事務局」

本会は、上武大学経営情報学部学会と称し、事務局を、上武大学経営情報学部内に置く。

第二条 「目的」

本会は、会員の学術研究の促進とその発展に寄与し、あわせて、会員相互の親睦をはかることを目的とする。

第三条 「事業」

本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 学術研究誌「上武大学経営情報学部論集」の発行。
- (2) 研究会・講演会の開催。
- (3) その他、本会の目的に必要な事業。

第四条 「組織」

本会は、次の会員で組織する。

- (1) 普通会員 本学部専任の教授・助教授・講師・助手。
- (2) 特別会員 本会の趣旨に賛同し普通会員2名以上の推薦を受け、総会の承認を受けたもの。

第五条 「総会」

1. 総会は、普通会員を以て構成する。
2. 総会は、毎年4月に定期総会を開催し、役員の選出および会の運営に関する重要事項を審議・承認する
3. 運営委員会が必要と認めるとき、あるいは、会員の3分の1以上の要請があるときは、臨時総会を開催する。

第六条 「役員」

1. 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長1名 会長は、情報学部長がこれに当り、本会を代表する。
- (2) 運営委員長1名 普通会員の中から選出する。
運営委員長は、会務を、総括主宰する。
- (3) 運営委員4名 普通会員の中から選出する。
運営委員長のもとで、運営委員会を構成し、第三条の事業を行う。
ただし、庶務会計の仕事は、本学職員に委嘱分担できる。

2. 役員は、総会で選出し、その任期は、一年として、再任は、妨げない。

第七条 「会計」

1. 本会の運営に必要な経費は、大学予算その他による。

〔付則〕

1. 本会則は、1986年7月7日から施行する。

2. 本会則の改正は、総会において、普通会員総数の3分の2以上の者が出席し、その過半数の同意がなければならない。

3. 「上武大学経営情報学部論集」の編集・投稿に関する規定は、別に定める。

研究誌の編集・投稿に関する規定

1. 上武大学経営情報学部学会の学術研究誌として、「上武大学経営情報学部論集」(Jōbu Journal of Management and Information Science)を、発行する。
2. 募集する原稿は、研究論文・研究ノート・調査資料・翻訳・書評などである。
3. 執筆資格者は、普通会員および特別会員であるが、会員との共同執筆者は、運営委員会で検討のうえで、認めることができる。
4. 商学部学会の会員からの投稿の可否は、運営委員会の判断に任せる。
5. 発行は、年2回とする。
6. 編集は、運営委員会が担当する。
7. 原稿の形式は、和文・欧文・縦書き・横書き、など自由であるが、完成原稿を提出すること。ワープロによる原稿も認める。
8. 投稿枚数は、原則として自由であるが、あまり長くて、編集上支障のある場合は、運営委員会の決定に従う。
9. この規定は、1986年7月7日により施行する。

執筆者紹介（論文掲載順）

庄 司 文 啓（情報工学）	竹 内 みちお（経済学）
若 松 隆 義（数学）	中 村 孝 一（商品学）
堤 安 紀（教父学）	結 城 栄 三（国際経済論）
裴 富 吉（経営学）	裴 富 吉（経営学）

編集委員

小野澤 隆 司
黒崎 敬 治
庄 司 文 啓
関 口 晃 一
裴 富 吉 (50音順)

上武大学経営情報学部論集

第3号

1987年10月20日 印刷
1987年10月31日 発行

発行人代表 岡 本 敬 二
発 行 人 上武大学経営情報学部学会
〒370-13 〒370-13 群馬県多野郡新町270
TEL. 0274-42-2828
印 刷 学校法人 学文館法人本部印刷課
群馬県高崎市片岡町1-15-19

JÔBU JOURNAL
of
MANAGEMENT AND INFORMATION SCIENCE

No. 3 Contents

Oct. 1987

-
- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 . Considerations on the Continued Fraction Expansion
and Padé Approximant of Model Reduction | Fumihiro F. Shoji (1) |
| 2 . On Tilting Modules | Takayoshi Wakamatu (13) |
| 3 . Conception du temps chez saint Basile | Yasunori Tsutsumi (17) |
| 4 . Work Problem of Korean in Japan | BAE Boo-Gil (49) |
| 5 . Certificate of Labor and Pareto Optimum | Michio Takeuchi (81) |
| 6 . Study on Energy Goods | Koichi Nakamura (93) |
| 7 . A Study Note on European Monetary System | Eizo Yuki (101) |
| 8 . Book Review : "The Object and the Methodology
of Management Theory" by TAKADA ;K; | BAE Boo-Gil (111) |
-

Published by

**THE SOCIETY OF MANAGEMENT AND INFORMATION
SCIENCE DEPARTMENT, JÔBU UNIVERSITY**